

# 血中二酸化炭素飽和度上昇を伴う呼吸不全のため当院に入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力のお願い

研究責任者 所属 内科学教室(呼吸器) 職名講師

氏名 石井 誠

連絡先電話番号 03-5363-3793

実務責任者 所属 内科学教室(呼吸器) 職名 助教

氏名 加茂 徹郎

連絡先電話番号 03-5363-3793

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

## 1 対象となる方

2012年1月1日より2017年12月31日までの間に、当院呼吸器内科に 型呼吸不全の治療のため入院したか、入院中に 型呼吸不全(動脈血液ガス検査で血中二酸化炭素分圧が45mmHg以上)を発症し、ネーザルハイフローによる呼吸管理を受けた方

## 2 研究課題名

承認番号 20170052

研究課題名 型呼吸不全に対してネーザルハイフローを使用した症例の臨床情報を用いた研究

## 3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部内科学教室(呼吸器内科)・慶應義塾大学病院呼吸器内科

共同研究機関 研究責任者

済生会宇都宮病院 加茂 徹郎

既存試料・情報の提供機関 提供者

済生会宇都宮病院 加茂 徹郎

#### 4 本研究の意義、目的、方法

本研究は慢性の呼吸器疾患の患者様においてよく遭遇する 型呼吸不全(血中二酸化炭素飽和度上昇を伴う低酸素血症)に対して、新しい機材であるネーザルハイフローの有効性を検討する事を目的とした研究です。この有効性が示される事で 型呼吸不全の患者様においても、苦痛の無い呼吸サポートができるようになると考えています。

その研究目的、研究方法は本大学医学部の倫理委員会で十分に審査され、承認されたものです。

患者さんの診療録の記載や検査データを用いて行いますが、個人名等の個人情報は完全に匿名化され、特定する事は不可能になっており、患者さん自身に不利益が及ぶ事はありません。

本研究で対象となる患者さんは慶應大学病院呼吸器内科で 型呼吸不全の治療を受けた患者さんになります。

#### 5 協力をお願いする内容

主にご協力頂く内容としては、年齢、性別、身長、体重、原因疾患、血液検査所見になります。これらの項目を電子カルテ閲覧により提供して頂きます。

#### 6 本研究の実施期間

倫理委員会で許可された日から 2021年3月31日(予定)

#### 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化したデータを結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者(福永興壱)が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。
- 5) また、他機関の既存サンプル・データを受領する際は、匿名化した後、データを連結情報なしで受領いたします。

#### 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

平日 9 時より 17 時の時間に慶應義塾大学医学部呼吸器内科 石井誠（直通電話 03-5363-3793）

以上